

学校・保護者・地域をつなぐ…

# うてよびびけよ 鼓中通信

第10号

「来てよかった、明日も来たい」学校を目指して  
令和5年9月1日

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校  
☎059-386-5852

## 2学期の始まり 今の気持ちは？「今〇〇」

今年の夏は 35℃を超える猛暑中の猛暑でしたが、皆さんいかがお過ごしでしたでしょうか。今後さらなる気候変動への対応は、地球の変化でもあるかとも思われますが、人類の共通課題として何とかしなければ…生徒の皆さんに託すしかありません！！



さて、2学期が始まりましたが、「今〇〇」に入る気持ちは何でしょうか。まずは「今さら」です。「今年の夏も終わってしまった。」「あーあ、やろうと思っていたけど結局何にもできなかった。」と考えると、「もう、今さら」という、投げやりであきらめかけた、後ろ向きの気持ちになります。2つめは「今から」となります。「2学期がはじまった、これからだぞ。」と捉えれば、「さあ、今から」という、希望・期待が見えてくるでしょう。

では、3つめはどうでしょうか。「今なら」です。決意・勇気・行動・一歩踏み出す意思のある言葉となります。「今さら」とあきらめるか、「今から」と決断するか、「今なら」とすぐ行動するか、今日のみなさんの心には、どの「今」があるでしょうか。

「今」に「心」と書いて「念」という字になります。「一念」と書けば、「いつまでも心にとどめる思い」という意味になります。どうせ、心に思うなら、プラスの言葉を思い浮かべましょう。

2学期の始まり、一人一人が「今から」「今なら」の気持ちをもつチャンスだと思います。そうして、みんなで一歩前に進みましょう！！

## ◇◇寺家ふれあい夏祭りに 生徒ボランティア参加◇◇



お手伝い・太鼓 16名

数年開催できなかった寺家地区の夏祭りが今年度ようやく再開され、8月17日に子安観音地内で開催されました。地域の方や地域団体も協賛し、たくさんの方でにぎわいを見せました。その中で、お手伝いとして自主的にボランティアを申し出た生徒が多数。地域貢献と社会勉強の貴重な体験です。



美術部制作の行灯も盛上げていました



## ■□全国大会激励会&中体連結果表彰式□■



緊張しながらも立派に決意表明をした二人 前列右

12日に、鈴鹿市内の全国大会出場者が市役所に集まり、教育長や市長代理から激励の言葉をいただきました。本校からは、陸上競技砲丸投げで横山竣、高田和瑚さんが出場しました。今年の全国大会は愛媛県でした。ふたりとも一生に残る貴重な体験をしてきてくれたことでしょう。

また、18日の登校日には、夏の大会の表彰をオンラインで行いました。校長室で表彰しましたが、校舎中から大きな拍手が沸き起こっていました。

もちろん表彰はなかったものの、どの生徒もどのチームも健闘し、やり切ってくれたことは感動しましたし、素晴らしかったと思います。今年の高校野球で全国1位を取った主将が言った言葉を思い出します。「野球の楽しさを日本中の野球ファンが感じてくれたら自分たちの望みがかなった」と。部活動をやっている人の最終目的であると思います。保護者の皆様もたくさんのご声援ありがとうございました。



## ■□こども会議が行われました！！8月26日□■

鈴鹿市こども会議は、子ども条例に基づき、鈴鹿市のまちづくりに関するや地域の課題について、子どもの意見や考えを市長や教育長、議員の代表の方に聞いてもらう会議です。今年度は、市内20校の小中学校から代表が集まり、様々な課題や要望を提言していました。



本校では3年生の佐野杜音さんが「白子駅前商店街の活性化」というテーマで発表しました。白子駅前の現状や調べ学習の後、学校内でとったアンケート結果などの資料を用い、活性化へ向けてのアイデアを提案してくれました。とても堂々と発表をしてくれ、行政にかかわったアイデアは脱帽でした。2学期の全校集会で、内容を発表してもらう予定です。

